

KiKO NEWS

亀崎潮干祭



「バリアフリー社会」に対応～増えるホールのサービス介助士
相次いで帰国!～心臓移植の少女2人

表紙の
はなし



愛知県半田市　亀崎潮干祭

祇園祭の山鉾を思わせる精緻な彫刻、人形、豪華な羅紗の大幕で飾られた5台の山車が波に洗われながら海岸を進む。知多半島の東の付け根、愛知県半田市亀崎町。神武天皇が東征の際に上陸した故事が由来という神前(かみさき)神社の祭礼、亀崎潮干祭(かめざきしおひまつり)は5月3、4日の2日間行われる。

山車(やまぐるまと呼ぶ)による祭は、室町時代に竿を立て幕を張った荷車を引き回して始まり、江戸時代には現在の形になった。廻船の港として栄え、醤油、酒の醸造も盛んで豊かな町民に支えられた。5台の内4台は江戸末期に製作されたものだ。

壮麗な山車が波打ち際を豪快に進むのが最大の見所だが、犠牲者5000人余を出した伊勢湾台風(1959年)後は堤防が作られ海岸に出られなかった。伝統の復活を望む声が強く1993年神社の前に人口海浜が完成して再現した。

2006年国の重要無形民俗文化財、昨年ユネスコ無形文化遺産に登録された。
(N)

CONTENTS

5 May
2017

「バリアフリー社会」に対応～増えるホールのサービス介助士	1
相次いで帰国!～心臓移植の少女2人	10
機構の窓から「国会喚問」	14
店長に求められる知識「計数管理Ⅲ」	15
銀世界の裏 106「落とし穴(前編)」	18
音楽著作権使用料の問題 三堀 清	22
データでみるパチンコ業界	25
お知らせ	28

「バリアフリー社会」 に対応

お年寄りの増加や体の不自由な人たちの
社会参加の活発化などに合わせ、

さまざまな業種で「バリアフリー」への対応が進み、
遊技業界でも「サービス介助士」のホールスタッフが増えている。
車イス対応やちょっとした段差に注意を促すなど
幅広く親切な接客を提供しようという内容で、

段差解消などハードだけではなく、ソフト面での対策となる。

ホール企業が積極的に資格の取得を推進しているところもあり、
スタッフほぼ全員が介助士という店舗も出て来ている。
どのような人たちがどのような対応をしているのか。
ホール現場から報告する。

増える ホールのサービス介助士

「バリアフリー社会」に対応 増えるホールのサービス介助士



楽園上新屋店 静岡県浜松市

楽園上新屋店

役立った講習

2月のことだった。「楽園上新

屋店」(浜松市)のスタッフ・新野真希さん(32)がホール内を回っているとキヨロキヨロ辺りを見回して

いる男性がいる。ベージュのジャンパーに同色のチノパンのラフな服装。短髪で年齢は30歳ぐらいに見える。

何か探しているのかと思い、近づくと男性はシードと言うような形

に口の前に縦に指をかざし、さらには耳を指さし、両手でバツマークをつくつた。

そのジェスチャーで聾啞者と分かった。

男性は紙を差し出した。

「タクシーを呼んで下さい」と書いてある。

行く先も書かれている。

その時、前日受けたばかりの「サービス介助士」講習・試験での内容が頭に浮かんだ。「耳の不自由な人は相手の口の動きで言葉を把握します。ですからはつきり話してあげて下さい」。

「タクシーをお呼びするんです

ゆっくり口を動かし、話しかけた。

口元を見つめていた男性は分かつた様子でうなずいた。

新野さんはタクシー会社に電話し、車を呼ぶとともに念のため行く先も告げた。

男性は荷物を抱え、タクシーで去つて行つた。

サービス介助士の講習が翌日に役立つケースとなつた。

社員の80%が資格所有

2009年から導入

同店(安丸尚幸店長)は、静岡、

東京などで32店を展開する浜友觀光(大石恵司社長、本社・浜松市)

傘下の郊外店。パチンコ638台、

スロット372台を設置し、従業員は約80人(清掃部門含む)。3月

末現地を訪れた。天候は曇り。最

高気温14度とやや肌寒い。JR浜

松駅から車で約15分。ベージュ色

の長方形の建物が見えて来る。2

階建てだが幅があり一見平屋に見える。店舗両翼に赤字に白抜きの

「楽園」のロゴが入つていて。建物の周囲は駐車場が取り囲み、95



浜友観光本社が入る高層ビル

休憩コーナー

カウンター

と中央通路が奥に伸び、両側に島が並ぶ。まだ午前中だが、各島とも野球帽をかぶった男性や茶色のダウンを着込んだ女性らで賑わっている。シニアの方が多い。

同社は2009年からサービス介助士資格取得を始めた。体の不自由な人たちに親切に対応出来る店舗にするというのが目的だったという。現在1583人の浜友グループ社員の80・6%が資格を持っている。

新野さんは同店がオープンした2008年8月から勤めている。約9年。これまでお年寄りらの対応をしてきたが、資格を取つてからいろいろ気遣いも変わったという。

「車イスの方のお手伝いをするときでも段差に気をつけたり、押すときのスピードをゆっくりしたり、何も知らないでいた時より細かく対応するようになりました」と笑顔で話す。

新野さんは足の不自由な男性に応対したことがある。男性は壁に氣遣いはお客様との距離も縮めてくれる。

新野さんは足の不自由な男性に応対したことがある。男性は壁に分解してしまった。さらに今度は支柱からシートの軸が外れている。あっという間にシート、軸2個に

手をあて、体を支えながらゆっくり歩いて来た。何か手伝うことが出来るのはどうかと声をかけると「久しぶりに外に出たんだよ」の返事が返ってきた。ホール内を歩いていると

常連さんらしい男性が「よお」と新野さんに声を掛けて来た。ちょっとした会話がスタッフとお客様との交流のきっかけをつくっているようだつた。

車椅子の方も待たせない

早業 椅子の取り外し

では、車イスのお客さんは遊技出来るのだろうか。

「うちでは車イスのお客様を椅子に座らせる作業はありません」と新野さん。同店では遊技台前の椅子を外し、車椅子のまま入れるという。

取り外しを実演してもらつた。

ホテルに入り、お客様の座つていらない台を選ぶ。新野さんはハンマーとタガネのような金属道具を持ってきてしやがみ込む。「カンカン」という音がしたと思うと、

分解してしまつた。さらに今度は

「バリアフリー社会」に対応 増えるホールのサービス介助士



RAKUEN
枝村
サービス介助士

枝村さんの
ネームプレートには
「介助士」の文字が



副店長の枝村さん

副店長の枝村吉泰さん(36)は2

貴重な疑似体験

これならお客様を待たせるこ
とはなさそうだ。

元に戻すはめ込み作業。支柱に軸
を入れ、シートを乗せて完成。自
らシートに座り、具合を確かめる。
この間3分ぐらい。

早業だった。

今でも脳裏に焼き付いていると言
う。最初の講習で受けた疑似体験が
胸のネームプレートには名前と
RAKUENのロゴとともに「サー
ビス介助士」の文字が入っている。

講習では、特殊なフィルターを
目につけ視界を狭くし、重いもの
を持って動き回る「体験」をさせら
れた。周りがよく見えないし、体
が思うように動かない。「高齢の方
の気持ちが分かりましたし、体の
不自由な方が来られたら、ゆっくり動くことの必要性も身にしみま
した」。

以後、店舗内に障害物がないか、
スタッフが角から突然現れたらビ
ックリするのではないかなど細部
に気を遣うようになったという。

町内会の一員として 浜松祭の「屋台」に初参加

この5月、同店は上新屋町町内
会の一員として初めて「浜松祭」に
参加する。ゴールデンウィークに
開催される祭は凧揚げ合戦と御殿
屋台(ごてんやたい)引き回しが名
物。同店は83町が競う屋台引き回
しに参加する。ホールのフロア一



雨に濡れる浜松城



老人ホームの慰問
(社会貢献の写真は浜友観光提供)



駅前には大河ドラマの表示が

雨に濡れる浜松城

この後、市中心部に戻り、浜松城を訪れた。曇り空が雨雲に変わり、大粒の雨がたきつけて来る。「浜松城公園」の立て看板脇の道を上る。大きな石を積み上げた城壁が濡れて光っている。入場門から見上げると天守閣に夫婦連れらが上っているのが見える。上り口の広場には「若き日の徳川家康公」の像が立ち、大河ドラマのノボリがはためいている。

JR浜松駅前広場にも「おんなじ城主 直虎」のディスプレイが立てられ、ゆかりの地を宣伝していた。

サービス介助士とは

公益財団法人日本ケアフィット共育機構が認定する資格で、高齢者や身体に障害がある人に、必要に応じて安心・安全なサービスの提供や手伝いを行うことができる有資格者のこと。「おもてなしの心」と「介助技術・知識」を学ぶ2日間の実技教習を受講し、試験に合格する必要がある。サービス業従事者を中心に14万人が資格を持っている。ほかに、在宅学習と試験による「准サービス介助士」の資格もある。

にはキャラクターなどとともに屋台のミニチュアが飾られている。同社は同市南部の中田島砂丘で「アカウミガメ放流会」を17年続けているのをはじめ、静岡県内の老人ホーム10か所での「パチンコ・スロット頭の体操」、子供の施設へのお菓子の寄付など社会貢献活動を続け、地域との交流を大切にしている。高齢化などに対応する時代に合わせた接客が培った地域との交流が年に一度の祭で花開くことになりそうだ。

「バリアフリー社会」に対応 増えるホールのサービス介助士



ZENT岡崎インター店

ZENT岡崎インター店 愛知県岡崎市

3年前女性管理者が
自発的に取得

サービス介助士資格

善都（都筑善雄社長、本社豊田市）のZENT岡崎インター店は、東京方面から名古屋に向かう東名高速道路、岡崎インター（エンジニアは、名古屋に向かい平行に走る国道1号との最後の接点にあるため、愛知県で2番目に利用台数（1日2万6000台）が多い、重要な地点だ。同ホールも、岡崎市民のほか、高速を利用し浜松、豊橋方面から来店するお客様が多く、時には遠方、札幌ナンバーなどの車両を駐車場で見かけるという。

最高気温19度の汗ばむ3月末、JR名古屋駅から快速で20分ほど知られる岡崎公園のサクラを鑑賞しつつ、車で同ホールに向かった。

「お気軽に
お声がけください」

同店は2011年に開店した1

526台（パチンコ944台、パチスロ582台）を設置した東海4県最大級の大型店。入店すると、

白い天井、白い床に目を奪われる。白い壁には、岡崎名物の桜、花火の写真が左右に展示されている。遊技機の効果音がなければ、ここがホールとは思えない落ち着いた雰囲気だ。

各台計数機なので、島と島の間の通路も広く、高齢者にも安心だ。カウンターには、「お気軽に声がけください／サービス介助士がいます」の表示が置かれていた。

事務所で、ホールの内田奈穂子副店長、長久手店の矢澤千恵副店長に話を聞いた。この2人こそ、

2014年2月に業界でいち早く、サービス介助士に関心を持ち、資格をとった女性だ。結婚退職したZENT岡崎インター店の元同僚が、豊橋市で2日間サービス介助士の試験が開催されるのを知り、いいチャンス、と2人に声を掛け、休みを取り、泊りがけで参加したのだった。女性管理者たちの自發的な行動だった。

「言いだしつべが好き」

「社風が後押し

2人とも資格試験の、障害者の立場になつての実体験の講習が印



ホールに入ると、写真の展示ギャラリー



広々としたホール。各台計数機なので、車イスのお客さんにも優しい環境



矢澤副店長(右)と兒戸さん。ホスピタリティ・スタッフは制服が違う



ホールのカウンターには、サービス介助士の案内が



カウンターもゆったり広い

ホスピタリティ・ スタッフを導入

3人が資格を取った半年後、社
は希望者を募って、17人が取得。
一時は最大で20人に達したとい
う。

「言いだしつべが好き」。黙つて仕
事をこなしているだけでは駄目。
どんどん提案することを推奨され
る社内環境が特徴だ。「自分で考
えて、次々に意見を出さないとい
けないので」と内田副店長。

椅子の常連さんなどと接しながら、
ホールでどう対応したらいいのか、
自発的な参加は、ふだんから車
の立場の理解に役立つた。
3人が真剣に考えていたからだっ
た。が、社の方針に後押しされた
ことも大きかったという。ZENT
の新卒採用のキヤッチコピーは
「車いすが好き」。黙つて仕
事こなしているだけでは駄目。

象深かつたという。車イス移動の
予想外の身体への負担、高齢者と
同じ動きをするために重りをつけ
て日常動作を行う体験、白内障の
人の視力の体験――。「ころびま
した。柱にぶつかりました」と内
田副店長。「実際は徐々に白内障
になるので条件は違いますが、あ
まりに真っ暗なので、怖かったです
」と矢澤副店長。障害者、高齢者
の立場の理解に役立つた。

岡崎インター店では、ホールに、
接客に特化したホスピタリティ・
スタッフを配置する方式をとつて
いる。制服も別。温かい印象を与
えるベージュで、ひと目で紺色制
服のホールスタッフとの違いが分
かる。現在は、女性2人と男性1
人の3人。その1人が、入社5年
目の児戸(こうと)恵里沙さん。サ
ービス介護士の資格を持っている。
今では高齢者、車イスのお客さん
から、休みの日には「きょうはい
ないの?」と聞かれるほど頼りに
されるようになつた。

車イスで来店する常連さんは、
毎日5組前後。「下半身が動かない
車イスのご主人と一緒に来店され
る奥様は、ちょっと見ていてねと、
気軽に手洗いに行かれるようにな
りました」。今まで、心配し

「バリアフリー社会」に対応 増えるホールのサービス介助士

豪華な内装の女性専用休憩室



ホスピタリティ・スタッフの児戸さん



店内にはワインセラー。景品として豊富な酒類が

てご主人の近くの台で遊んでいたのが、安心して離れた台で打つようになつたそうだ。

耳の遠いお客様 メモで筆談

児戸さんも介助士の実習が役立っている。「お客様への声の掛け方ひとつから勉強になりました」という。「まず自己紹介してから、お手伝いさせていただきます」と自然に言い出せるようになり、車イスのたたみ方も手際よくテキパキできるようになった。耳の遠いお

客さんは、メモを持ち歩いて筆談をする。「資格を取つたことで、自信になつています」。

長久手店の矢澤副店長は、多治見店勤務のとき、1人で運転して来る常連の車イスのお客さんに、「車に乗せててくれ!」といわれるほど、頼りにされたという。そのため、不在の時にもその常連さんに対応が出来るように、スタッフに指示し、連携してフォローできる体勢を整えたそうだ。

女性スタッフの目線 から生まれるアイデア

ZENTは社員の男女比は、6

対4。今年の新入社員は女子19人、男子17人と女性が上回った。女性役職者は9人、管理職は2人。長久手店にはマネジャー、店長がいないため、矢澤副店長は、男性の副店長と共に実質、店のトップだ。

男性社会だった業界が変わりつつあることを実感させられる。店に営業に来た業界のスタッフが、まさか女性の管理者とは思わず、男性の管理者とだけ話し、あとで女性の地位を知つて驚くケースが



岡崎は徳川家康の生地



徳川家康にゆかりの大樹寺多宝塔



桜の名所、岡崎公園

あるそうだ。「でも、もう遅いです
よね」(笑)。

『言いだしつペ』精神の女性スタッフが、女性の目を活かしてホールを支えている。高齢者、障害者のことも考え、ホスピタリティ・スタッフの試みのほか、女性専用休憩室、豪華な女性トイレ、景品用の豪華ワインセラー、岡崎市のPRコーナー、季節感を伝える写

2060年には2・5人に1人が65歳以上

内閣府の「高齢社会白書」(平成28年度版)によると、2015年10月1日現在(国勢調査)の総人口は1億2711万人で、65歳以上の高齢者は3392万人(男性1466万人、女性1926万人)。65歳以上が占める割合を示す高齢化率は1935年(4・7%)以来上昇を続けており、この年26・7%と国勢調査で初めて25%を突破した。高齢者の内訳は「65歳」74歳「13・8%」、「75歳以上」12・9%だった。

都道府県別(2014年)では秋田県の32・6%が一番高く、次いで高知県32・2%、山口県31・3

%)、和歌山県30・5%、徳島県30・1%の順。沖縄県の19・0%が唯一の10%台で最低比率だった。2040年(平成52年)の推計では、秋田県が最も高く43・8%で、青森県41・5%、高知県40・9%、北海道40・7%、徳島県40・2%と5地区が40%台だった。ちなみに東京都は33・5%、大阪府36・0%、愛知県32・4%、福岡県35・3%と30%台に留まっている。さらに2060年(平成72年)には高齢化率は39・9%に達し、2・5人に1人が65歳以上、4人に1人が75歳以上となると推計されている。

あるパネル展示と、男性スタッフと協力してホールの特徴を押し出している。「お客様のニーズにこたえるのが理想ですが、すべてにこたえることは難しい。どこまで近いことが出来るか。考えながら接客して、どうやって気分よく帰つていただけるかですね」と内田副店長。理想的な接客へ試行錯誤は続いているようだ。

相次いで帰国！ 心臓移植の少女2人



宙を飛ぶ環ちゃん（米国で）



出迎えに笑顔
「本当に奇跡のよう」

環ちゃん

環ちゃんは、お父さんの竜馬さん（36）、お母さんの夏子さん（35）とともにシアトルを出発、3月22日無事大阪空港に到着した。ベビーカーに乗った環ちゃんはピンクのシャツに白のタイツ姿で、手足をばたつかせ、声を出すなど、元気な様子。出迎えの「救う会」のメンバーらに笑顔を見せていた。

帰国に際しご両親は「1年前には想像しえなかつた今日という日を迎える事が出来たのは、本当に多くの皆様が我が事のように心を寄せて頂いたおかげだと思つております。（略）本当に有難うござります。明日を生きる事に常に怯えていた日々を思い返しますと、今日という日を迎える事が出来た事は本当に奇跡のようです」としたうえで、「帰国日の日を迎える奇跡を叶えて下さった皆様に、重ねてお礼申し上げます」と「救う会」に感謝のメッセージを寄せた。

米国で心臓移植手術を受け、成功した

大阪府吹田市の青山環ちゃん(3歳)と
横浜市の森川陽茉莉ちゃん(2歳)が

3月、相次いで帰国した。

2人とも渡米時より体重も増えるなど

成長しており、

病院で検査やリハビリを行っていく。

ホールなどが支援した募金活動が手術を実現、

無事帰還させたことになる。

心臓の疾患を抱える子供たちは
まだ各地におり、

さらなる支援が期待されている。



お母さんに抱かれた環ちゃん



帰国した環ちゃんとご両親

もうすぐ自宅へ 大きくなつた体

昨年9月に渡米、シアトル小児病院で手術を受け、術後のリハビリに専念していた。手術前は食事をするのも難しい状態だったが、

術後の半年で身長が10cm伸び、体重も3kg増えた。検査でも拒絶反応などの異常はみられず、帰国許可が出た。帰国の機内では海苔巻きを喜んで食べるなど順調に回復した。

当面、大阪大学医学部附属病院に入院し、検査や体調管理を行う。今のところ「長旅や時差ボケの影響から眠っている時間が多いものの、大きな問題なく過ごしています」という。

病院での体調管理などが順調に進めば「家族そろって自宅で生活できる日もそう遠くないのではないかと思います」という。

環ちゃんの支援活動には富山県の澤田グループなどが参加し、募金目標達成に貢献した。このまま元気でお家に帰る環ちゃんの姿を見たいと支援活動に加わった多くの人が願っている。

陽茉莉ちゃん

5か月ぶりの帰国 退院日指しリハビリ

月16日午後、成田空港着の航空機で無事帰国した。5か月ぶりの日本。心配された長いフライトの間、陽茉莉ち

ゃんの状態は終始安定し、そのまま都内の病院に入院した。ICUでの管理体制の後、一般病棟に移った陽茉莉ちゃんの経過は順調で、退院をめざしたりハ

ビリ生活が始まった。

「辛い事を乗り越えた分、幸せに」

陽茉莉ちゃんは、両親の孝樹さん（31）、佳菜子さん（25）、そして付き添いのニューヨーク・コロンビア大学病院の医師とともに、3

し、そのまま都内の病院に入院した。ICUでの管理体制の後、一般的病棟に移った陽茉莉ちゃんの経過は順調で、退院をめざしたりハ

やんの状態は終始安定し、そのまま都内の病院に入院した。ICUでの管理体制の後、一般的病棟に移った陽茉莉ちゃんの経

過は順調で、退院をめざしたりハ

ビリ生活が始まった。

4月6日更新の「ひまりちゃん

を救う会」のフェイスブックに、入院中の都内の病院での陽茉莉ちゃんの様子が動画で伝えられた。

熱や嘔吐もなくなり、身体を元気に動かしている。

「右側だけですが（手足の動きが）少しずつ活発になってきていい」とご両親。「ご支援頂きました皆様に少しずつ元気になつてゆく娘の姿を報告出来るよう家族一丸となり頑張っていきます」と綴っている。

「退院目標にお腹の調子を見ながら栄養を増やしてゆく事と、口から食事が摂れるようになるためのリハビリや手足のリハビリを行っていきます」とご両親。目標だった退院が近づいてきた。

時間との闘い 募金活動動続く 「たける君」

京都府福知山市の後一尊君（1歳）の募金活動が活発に続けられ

ていた。尊君は3月で1歳6か月になつ



元気になってきた陽茉莉ちゃん



「たけるくんを救う会」 からのお願い

募金、ボランティアを募っています。
募金方法(振込先)、活動報告、活動予定、ボラン
ティア募集要項などは、「たけるくんを救う会」の
ホームページをご覧ください。

<http://www.takeru-sukuukai.com>



各地で募金活動が続けられている



た。この半年で身長が67・5cmから72cmに伸び、体重も5・96kgから7・32kgに増えた。何にでも興味を示して見たものには手を伸ばしたがるようになり、どんどん成長して来た。

しかし、同月中旬、急激に血圧が低下し、貧血状態になつた。検査の結果、肝臓周辺から出血していることが分かり、ICUに移つて止血の手当を受けた。容体が安定してきたので月末に一般病棟に戻つたものの不整脈が出たりし、闘病生活が続いている。

4月には「足がモゾモゾとなり、動き始めました! (略) 少しずつ少しずつ、良い方向へと向かっています」。12日には人工呼吸器の管を抜き、「また不整脈が出ないかと心配はありますが、このまま完全に(略)離脱となりますよう」と「救う会」に報告が寄せられている。

イベントなどで呼びかけも

1日も早い移植手術が必要とされる中、支援は広がっており、4

月には地元の京都新聞や両丹日新聞、全国紙などが「父親ら募金呼びかけ」「尊ちゃんと心臓移植を」などの見出しで募金活動を取り上げた。京都タカシマヤ前などでの「救う会」の募金活動では、そろいのベストを着込んだメンバーが通行人に協力を呼び掛けた。さらに4月9日には福知山駅北公園で「たけるくんに心臓移植を」というイベントが開催された。福知山市や同市教育委員会が後援し、大江高校のジャズバンドなどが出演した。

同会では活動拡大のため、ボランティアの募集を行っている。募金は4月初旬で目標(3億2000万円)の1割に達した程度で、徐々にペースが上向いているが、さらなる支援を必要としている。お母さんの美優紀さんは「たけるの事を応援してくださっている皆様、いつも本当にありがとうございます。(略)感謝の気持ちでいっぱいです。(略)何も気にせず、きょうだい、家族と一緒に暮らせる

月を願うばかりです」と「たけるくん日記」に書いている。

頑張れ「たける君」!



森友問題を報じる各紙

機構密から

国会 喚問



3月23日、久しぶりにテレビの国会中継に注目した。学校法人「森友学園」への国有地払下げ問題で籠池泰典理事長が証人として国会に呼び出されたあの中継だ。小学校の建設予定地の売買価格が評価額から8億円減額されたことを巡って「政治家の関与」と「行政側の忖度」があったのかどうかが焦点になった。

今から41年前全国民が関心を持ったご承知の「ロッキード事件」で証人喚問が行われた。丸紅〇専務、I専務、全日空W社長、同W副社長、政商と言われた国際興業〇社主らそううそうたるメンバーが衆院予算委員会の場で野党議員たちから質問攻めにあった。

当時社会党のI議員は検事出身の弁護士で、優しい口調ではあったが核心にぐいぐい迫っていた。この喚問で政商の〇氏は何を聽かれても「記憶にございません」の一点張り。やり取りをメモしながら成り行きを注目していた警視庁の知能犯担当記者たちからも失笑が漏れた。

この喚問から約5か月後、東京地検特捜部は前述の5人に對し外為法違反や偽証罪で逮捕、1976年から7年にかけて起訴した。

ロッキード事件は、この逮捕をきっかけに元総理まで逮捕、起訴され東京地検特捜部の力は天下に鳴り響き、「偽証罪」の効果も広く知られるようになった。かくいう私も警視庁クラブに所属していたため警視庁の特別捜査本部を取材せざるを得ず、どっぷりとこの事件に浸かった。

そんな思いもあつたので今回の喚問も特に注目した。

籠池氏の喚問には正直がつかりした。逃げを打つばかりの与党もさることながら追及している野党も資料不足で迫力はなく、証人が出した「総理夫人のお付きである経

産省の女性から籠池氏にあてた「ファックス」だけが戦果であった。それ以外はこれまで散々言い合っていたことの繰り返しで新しい事実はない。これでは無理やり総理夫人を悪者にしたいというだけの喚問のように見えた。肝心の8億円割引の理由はわからないまま、政治家の関与があつたのか、忖度はあつたのかはつきりせず欲求不満になるだけだった。

野党サイドは「総理夫人が財務省に働きかけた」から「行政が忖度して値引きした」としたいようだが物的証拠がない以上「疑わしきは罰せず」ではないか。証拠のない話を根拠に風評が流れることは褒められたことではない。

一番の問題は「8億円の値下げは何が理由だったのか、国民が納得する答えを出せ」という事だ。それを政府に迫るだけの調査をきちんとしなければならない。推測だけで国民にそう思われるるのは誤りだ。何のための証人喚問か改めて議員に問い合わせたい。

「夫人が百万円寄付してくれた」問題の「もらった」、「やらない」の押し問答が注目されるのは総理が「自分も妻も関わっていたら総理だけでなく議員も辞める」と大見得を切ったからだろう。よほど自信があつたからの発言だろうが、余計なひと言ではなかつたろうか。この際、検察の特捜部に「8億円の値下げの経緯」と「政治家の介入があつたのかどうか」を解明してもらつたらどうか。国や府庁に出した金額の違う3種類の学校建築に関する契約書を入口に検査出来るのだから。

だが、わが国がいま抱えているのはこんな問題だけではない。「組織犯罪処罰法改正案」(共謀罪)、「天皇陛下退位特例法」などのほか北朝鮮の核、ミサイル脅威への対策、韓国との関係改善など問題は山積している。国民はこれら全てに目を光らせていることをお忘れなく。

(勝)



店長に求められる知識

計数管理 III

パチンコ店舗管理者実務能力検定試験

通称・P能検。エンタテインメントビジネス総合研究所が2005年から実施。対象の中心はホール店長やその候補者。筆記試験は7科目（一般常識、業界知識・法律知識・不正排除、計数管理・機械整備・設定管理、顧客サービス、経営マネジメント、マーケティング、労務管理）で構成されており、全100問が出題される。

パチンコ店の運営を任される立場であれば、利益を正確に管理することが求められます。計数管理は、言わばパチンコ店特有の利益管理の仕組みです。売上から原価を引いたものが粗利ですが、他業種では一般的に売上に比例して粗利も増減するため、利益を管理することが比較的簡単です。

しかし、パチンコ店の売上は貸玉・メダルの合計金額であるため、遊技料金や遊技機スペック、営業形態などが影響します。また、原価は賞品仕入れ額となるため、パチンコであれば、スタート回転数、大当たり出玉、確変の引きなど、パチスロであれば設定、ボーナス・ARTの引きなどが影響します。

このように、粗利を計算する過程がパチンコ店では少し複雑ですが、難解な計算式を使用するわけではありません。基礎から順に理解していくれば、克服できるでしょう。遊技機の性能が変化していく時期だからこそ、より綿密な計数管理の知識が必要とされてきています。

今回は、スランプグラフを用いた計算問題を取り上げます。通常、

スランプグラフは横軸をアウト、縦軸を差玉（上がマイナス）として、出玉増減の推移を折れ線グラフで表します。実際の営業においても、お客様へのサービスとして情報公開端末や呼び出しランプによってスランプグラフを表示している店舗は多くなっています。スランプグラフは出玉の推移を表すことから、計数管理にも直接に関係しています。ここからは、問題を解きながら解説していきましょう。

スランプグラフ(出玉率)

【問題】

次のスランプグラフは、あるパチンコ機において一人の遊技客が開店と同時に遊技を始めてから終えるまでのデータである。

（持ち玉があるときは売上が発生せず、出玉を持つての台移動・共有はしていないものとする）

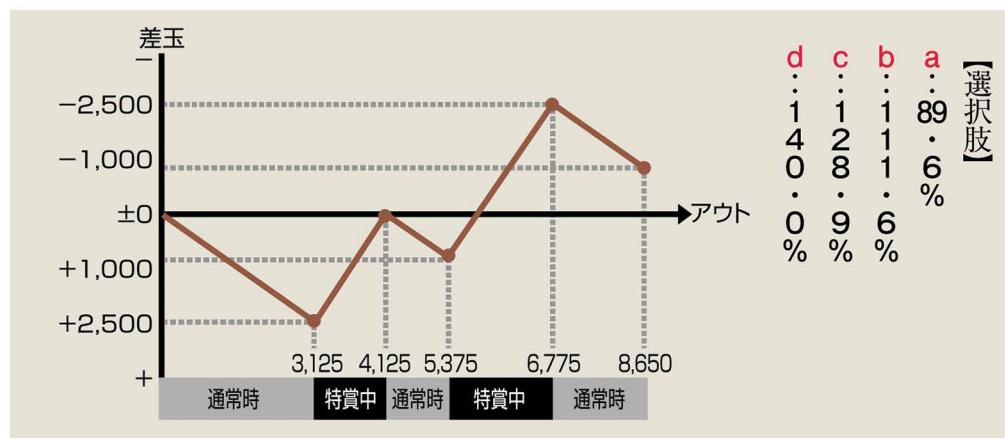
出玉率の値として正しいものはどれか。

（小数点第2位を四捨五入とする）

【正解と解説】
正解はbです。

c	a
21	1
5	0
%	%

d	b
9	67
.	.
9	6
%	%



【問題】
ベースの値として正しいもの

スランプグラフ(ベース)

公式) 出玉率(%)=セーフ÷アウト×100

よって、途中経過はどうあれ、最終的なアウトとセーフの値から算出されます。グラフにおける遊技終了時点のアウトとセーフの値から計算しましょう。グラフより、最終的なアウトは8,650個、差玉は-1,000個です。

$$\begin{aligned} \text{セーフ} &= \text{アウト} - \text{差玉} \quad \text{より}, \\ &= 8,650 - (-1,000) \\ &= 9,650 \text{個} \end{aligned}$$

$$\text{よって、出玉率} = 9,650 \div 8,650 \times 100 \\ \approx 111.6\%$$

出玉率とは、打ち込みに対する払い出しの比率を表した数値です。
状態を問わず、払い出し(=セーフ)の合計を打ち込み(=アウト)の合計で割って求めることができます(左)。

【正解と解説】
正解はcです。
ベースとは、通常時の出玉率のことです。よって、通常時におけるセーフの合計とアウトの合計から求めることができます(下)。

c	a
42	18
9	7
%	%

d	c	b	a
21	20	18	17
0	0	0	5
%	%	%	%

はどちらか。
(小数点第2位を四捨五入とする)



公式) ベース(%)=通常時のセーフ÷通常時のアウト×100

グラフより通常時は3回あるため、まずは通常時のセーフとアウトの合計をそれぞれ求めましょう。

通常時のセーフ

$$\begin{aligned} &= (3,125 - 2,500) + ((5,375 - 4,125) - 1,000) + ((8,650 - 6,775) - (-1,000 - (-2,500))) \\ &= 625 + 250 + 375 = 1,250 \text{個} \end{aligned}$$

通常時のアウト

$$= 3,125 + (5,375 - 4,125) + (8,650 - 6,775) = 6,250 \text{個}$$

よってベースの値は、

$$\text{ベース} = 1,250 \div 6,250 \times 100 = 20.0\%$$

スランプグラフ(割数)

a : 2 · 6 %
b : 11 · 16 割
c : 13 · 20 割
d : 14 · 00 割

【問題】
割数の値として正しいものは
どれか。
(小数点第3位を四捨五入とする)

【選択肢】
a : 7 · 14 割

【回答分布】
a : 2 · 6 %
b : 43 · 7 %
c : 38 · 9 %
d : 14 · 8 %

【正解と解説】
正解はdです。

公式) 機械割数(割)=(売上玉-差玉)÷売上玉×10

グラフより、

1回目の特賞発生時に差玉が最大(=最大吸い込み時)となっていることから、3回の通常時のうち、売上が発生しているのが最初の通常時のみであり、2回目以降の通常時には売上が発生していないことが分かります。

また、遊技終了時における売上玉-差玉が計数機に計数される玉(=景品玉)となります。

グラフより、

売上玉遊技時は差玉=売上玉となるため、売上玉=2,500個であることが分かります。

また、最終的な差玉はグラフより-1,000個です。

$$\begin{aligned} \text{割数} &= (2,500 - (-1,000)) \div 2,500 \times 10 \\ &= 3,500 \div 2,500 \times 10 \\ &= 14.00 \text{割} \end{aligned}$$



スランプグラフを見ることで計数用語の意味だけではなく、それぞれの関連性も確認することができます。反面、あらゆる計数用語をしっかりと理解していかなければ、スランプグラフを正確に見ることもできません。

スランプグラフは出玉の増減を示すだけのデータではなく、営業の参考になる重要な資料と言えます。カジノ法(I R推進法)の成立で既存のギャンブルをはじめ、パチンコ・パチスロも依存症対策

割数とは、売上玉に対する景品玉の割合を表した数値です。

営業中においては、景品玉は計数機(各台計数システム含む)で玉を計数したときにデータが上がるため、差玉と出玉率から機械割数を使用して求めることができます(左上)。

◆
スランプグラフを見ることで計数用語の意味だけではなく、それぞれの関連性も確認することができます。

スランプグラフを見ることで、店長としては、スランプグラフからこそパチンコ店の一線で働く遊技機の出玉性能だけではなく、お客様の目線に立つて数字を理解することが求められます。スランプグラフの計算問題を解きながらお客様の反応など営業に繋がる要素を考えてみて下さい。





文・綾小路杏

イラスト・岩崎政志

12月末。

去しなくちゃいけないのか」という怒り。

今月の組合会議は気が滅入ることばかりだった。

今年いっぱいで一部のパチンコ台を完全に撤去することに加え、高射幸性のパチスロ台も段階的に減らしていく……ということが決まったようだ。

「ようだ」というか「決まった」んだが、オレらはどうしてもコレを認めたくなかった。

上方で決まったことだから、末端のオレたちがどうこうすることはできないが、やはり「ハイそうですか」とは納得できない。

今回の「撤去および段階的に減らしていく」という取り組みは、かなり以前から決まっていたが、これに対するホール側の思いは一緒だ。

「なんでメーカーからちゃんと買ったものを、ホールが自主的に撤

家電とかで考えると……テレビを買って普通に毎日利用していたのに、ある時「そのテレビは悪いモノだから捨てろ」と言われたようなものだ。

そう、なんで捨てろって言われるんだ、って思うだろ?

一方、パチンコ・パチスロ業界は不況の波が押し寄せている。

オレの知っているホールさんも、いくつか廃業している。
来年にかけて、○○組合の△△さんや◇◇組合の××さんも廃業の予定と聞く。

△△さんや××さんはオレも知っている。眞面目で、組合活動にも熱心だったし、自分が親父の跡を継いでホール経営に携わるようになつてから、すごくお世話になつた方々だった。

胸が痛む。

そんな廃業の噂を聞いて、若手の組合員らが適当なことを言つていた。

「どうせ廃業するなら、撤去対象遊技機をずっと置いたらどうなるか、検証してほしかったなあ」

とか。

言いたいこと言いやがつて……とは思うが、若手の気持ちもよくわかる。

「警察の許可営業というのは特別な営業だから誰にもできるものではない。猟銃を持つのと同じに考えれば理解しやすいかもしれない。例えばすぐにカツとなるヤツが猟銃持つたら危ないだろ。パチンコ屋もそれと同じで、きちんと風営法のもとで営業を営むものであり、射幸性の抑制は原理原則のようなものであり、それは忘れるなよ」

最初に親父に教わったことだつた。

それはわかっているけどね、親父……。

10年前に亡くなつた親父が今の業界を見たら、どう思うだろうか。

と、それ以前に、引き継いだホール経営がうまくいっていないほうを叱られるだろうな。

●
言い訳になるが、そんなわけでパチンコホール経営は強い向かい風が来ている。

自分のところのホール売り上げも、大幅減少だ。

7店舗持つてゐるが、どこも、悪い。

特に悪いのが3店舗。

悪循環が続いてゐる。
細々と中古機を使いまわして営業しているのが現状だ。

親父だつたら、この難局をどう乗り越えていつただろうか？

オレはともかく従業員の生活もあるし、その家族の生活もある。

どうやつてオレが社長としてそれらを守つていけるのだろうか？

オレがこの業界に顔を突っ込んで



低貸専門店にしてゐるため、粗利も低いし、新台もなかなか入れられないのである。客さんは大手のチエーン店などに獲られている。

この3店舗は大きな設備投資もできないから、店内設備が古く、お客様は大手のチエーン店などに

自問自答の日々が続いていた。

新年を迎えたものの、パチンコホールを取り巻く経営環境は悪化の一途を辿っているようだつた。

経営状態が悪いから、どこかの店舗を閉めざるを得ない、というところなのか?

それともまさか……辞めるとかなのか……

不安にかられつつ、待ち合わせ場所に向かった。

そんなある日、親父の代から働いてもらっている取締役から内線電話がかかってきた。

引き継いだオレをここまで見守つてきてくれた、頼りになる大切な役員だ。

先に部屋に入つて一杯やつていると18時過ぎに取締役が入ってきた。

最初は雑談。

そして取締役から「このままではA店、C店、F店は廃業せざるを得ません」と切り出された。

「社長、今日の夕方、お時間を頂けませんか?重要な話になるので、二人だけということでお願いします。場所はいつものところで…」

A店、C店、F店というのは、特に業績の悪い3店舗のことだ。

いつものところとは近所にある小料理屋さんのことだ。

ちょっとした個室もあるから、幹部同士の内緒の話はここでやることが多い。

取締役からの話はなんだろう?

「やっぱり閉鎖するしかないかな

銀世界の裏

……そうなると……そこの従業員は解雇だよね……それだけは……やりたくないんだよなあ……」

りますから

それを聞くと、取締役はニッコリと頷いた。

「その、社員を思う優しい気持ちは立派です。先代も、今の言葉を聞いたら喜んだことでしょう」

「そうか……でも、どうしたらいいかわかんないんだよね……」

「そのため、われわれがいるんですよ。一緒に考えましょう！」

3店舗閉鎖は最後の手段。

まずは、社員から広く意見を集め対策を考えてみようということになつた。

もし失敗し、A店、C店、F店の3店舗どころか、残りの4店舗にしわよせがいつてしまつたら、会社 자체が廃業だ。

「これが失敗したら……責任を取

取締役は本気のようだった。

まあ、廃業したらオレも取締役も無職になつて責任とるどころじゃないけど……。そういう気持ちがありがたかった。

な？

それは脱税だ。

そして3日後、また取締役から内線がかかってきた。

会わせたい人がいるから、すぐに応接室にご足労願えないか？？といふことだつた。

そして、パチスロのホールコンピュータに繋がつてゐる基板を利用して売上金額をコントロールする提案をされた。

オレの表情が変わつたのがわかつたのか、取締役がいきなりソファーから降りて土下座した。

「社長、これしかないんです！すべて私の責任でやらせてください！」

先代にお世話になつた御恩をお返しするのはこれしかないとす！」

遊技性能は変わらない、データをホールコンピュータに上げるところで細工をする、その細工をするところがパチスロの基板なのだ：

いや。

なるほど、経営コンサルね。

それくらいノーテンキ二代目社長のオレでもわかる。

この物語はフィクションです。
実際の出来事を参考に書いていますが、
現実に存在する人物像や事件とは
一切関係ありません。

(後編へ続く)

音楽著作権 使用料の問題



三堀 清

みほり きよし

昭和32年 神奈川県生まれ

早稲田大学法学部卒

司法修習終了後

昭和63年 弁護士登録(第

二東京弁護士会)し、

大手企業の法律問題

を扱う法律事務所勤務を経て

平成8年 早稲田大学大学院修士課程終了

平成9年 三堀法律事務所開設

現在、パチンコホー

ルを始め企業関連の

民事事件を手がける

1

遊技機の楽曲使用料

についての JASRACとの合意

日工組（日本遊技機工業組合）、日電協

（日本電動式遊技機工業協同組合）及び

ACCS（一般社団法人コンピュータソ

フトウェア著作権協会）は、去る平成28

2

著作権について

（2016）年12月1日、JASRAC（一般社団法人日本音楽著作権協会）と

（一般社団法人日本音楽著作権協会）と

の間で、JASRACが管理する音楽

（楽曲）をパチンコホールに設置された

遊技機で上映・演奏することに関する

著作権とは、著作物を創作した人や
団体に認められる権利である。知的財
産権のうち、特許権、実用新案権、意
匠権及び商標権が産業に関する創作活
動の成果を保護する権利であるのに対
して、著作権は文化的な創作活動の成果
としての著作物に関する権利である。

著作物とは、「思想又は感情を創作的
に表現したもので、文芸、学術、美術

0）年からホールの遊技機でJASRAC
が（著作権法2条1項1号）、楽曲や歌詞
メーカーからJASRACに対して1
台当たり年間80円の使用料が支払われ
ることになる（経過期間1年目の平成29
年は50円、同2年目の平成30年は60円、
同3年目の平成31年は70円）。

又は音楽の範囲に属するもの」をいう
が（著作権法2条1項1号）、楽曲や歌詞
も著作物として作曲者及び作詞者等に
この著作権が認められる（同法18条～20
条）。

これに対し、アーティスト及びレコ
ード製作者等の、これらの創作物を「伝
える」行為をした人に認められるのが著
作隣接権である（著作権法89条～100
条の5）。

著作権の内容は多岐に渡り、音楽に
関していくえば、「複製権」（楽譜を出版し
たり、演奏を録音したCD等を作成して
販売したりする権利）、「演奏権」（公に演
奏する権利）、「上映権」（映画（画像）を
上映する権利）及び「公衆送信権」（放送、
有線放送及びインターネットで配信す
る権利）その他に分かれている。これ
年間の経過期間を経て、平成32（2022）年まで
の3

明すると、ホールが営業所内でBGMを流すことは「演奏」であり、メーカーが遊技機の演出にBGMや効果音として楽曲を組み込むことは「複製」であり、楽曲が組み込まれた演出付の遊技機を営業に使用することは「上映」「演奏」ということになる。なお、楽曲の「上映」という用語法は耳慣れないものと思うが、遊技機の液晶画面でBGMや効果音として楽曲が組み込まれた動画映像が流される場合は、映画の音声として楽曲が流される場合と同様の意味で「上映」というのである。

3 JASRACとは

JASRACとは、楽曲・歌詞の著作権を持つ作曲者、作詞者及び音楽出版者から複製権・録音権・演奏権などの権利の信託を受け、これらの権利者に代わり、音楽の利用者に対して使用許諾(ライセンス)をしたり、利用者から許諾料・使用料を徴収して権利者に対してこれら徴収した料金の分配をしたりするほか、著作権の侵害の監視や侵害者に対する法的責任の追及などを主な業務としている著作権管理事業者である。

JASRACは、昭和14(1939)

年にいわゆる仲介業務法(著作権二関スル仲介業務ニ関スル法律)に基づき、当時の内務省から著作権の仲介業務の許可を得て設立された大日本音楽著作権協会を前身とする。著作権法を所管していた当時の内務省及びその後を受けた文化庁は、音楽著作権の分野で他に仲介業務の許可を与えたかったため、長きにわたり大日本音楽著作権協会と後身のJASRACの完全な独占状態が続いていた。

平成13(2001)年には著作権等管理条例が施行されて仲介業務法が廃止され、それまでの許可制の仲介業務は新たに届出制の管理事業となり、これに伴って新規参入業者も現れたが、JASRACは依然として管理する楽曲の数量の点で独占的な地位を失つておらず、日本人の作詞家及び作曲家の楽曲の著作権の多くを管理しているのである。

4 ホール業界と著作権

一般的には、ホール業界と著作権あるいは音楽著作権の管理事業者であるJASRACとの接点は、ホールが営業所で流すBGMの著作権使用料徴収問

題くらいしか思い浮かばないかもしれません。

しかし、遊技機の製造には、著作権を含む知的財産権を抜きにしては語れない。

ある型式の遊技機を製造するには300種類ほどの特許や実用新案を使用するともいわれているが、更に、いわゆる「版権物」といわれるアニメ、ドラマ及び劇映画等のキャラクターや有名シンンを使用する遊技機を製造するには、その著作権者(原作者及び製作者等)から使用許諾(ライセンス)を受けなければならない。

同様に、JASRAC管理楽曲を遊技機の演出に使用する場合、メーカーにおいて複製権の使用許諾を受けなければならぬ(実演家から著作隣接権の使用許諾も受けなければならぬ場合もある)。

それに止まらず、このような楽曲を使用した遊技機を設置して営業をする場合、ホール業者も上映・演奏権の使用許諾を受けなければならぬことは、著作権法の建前から明らかのことなのである。

そして、いずれの場合も、著作権の使用許諾を受けた者は、一定の使用料を支払うことになる。

5

グレーゾーンの解消
による健全化

従来ホールに設置された遊技機から自動的に流れる楽曲の著作権の使用許諾と使用料の徴収については、ホール業者側には問題意識がなかつたし、JASRAC側も手が回らない状況が続いた。長らく放置されて一種のグレーゾーンとなつていた。

しかるに、先般、JASRACが、全日遊連（全日本遊技事業協同組合連合会）に対して、ホールで遊技機から流れれる楽曲の著作権使用料の徴収を求めて来たのである。

ただ、実際の問題として、全日遊連にも（また個々のホール業者にとっても）、遊技機に何という楽曲が使用されているかを把握すること 자체が難しいし、使用されている楽曲が特定できても入替が頻繁に行われている状況下ではその使用実態の把握が難しい。JASRACにしても、どのホールのどの遊技機に何という楽曲が使用されていて、その遊技機がどれくらいの期間設置・可動しているのかという使用実態の把握は不可能であろう。

以上から、本来であれば全日遊連と



従来ホールに設置された遊技機から自動的に流れる楽曲の著作権の使用許諾と使用料の

徴収については、
ホール業者側には

問題意識がなかつたし、

JASRAC側も

手が回らない状況が続いた、

長らく放置されて

一種のグレーゾーンとなつていた。

JASRACとの個別の音楽著作権使用料の徴収交渉がなされるべきところ、

支払うという実感が湧かないことであろう。

全日遊連から楽曲を遊技機に組み込んで製品化しているメーカーの業界団体である日工組、日電協及びACCISにその処理対応を委任し、今回の合意に至ったものである。

以上のような経緯及び合意された徴収方法から、個々のホール業者には遊技機から流れる楽曲の著作権使用料を支払うという実感が湧かないことであろう。

データでみるパチンコ業界 Yesterday, Today And Tomorrow

第118回

試練の時期 支えてくれる プレイヤーのタイプは?

【協力】株式会社エンタテインメントビジネス総合研究所

出玉規制などの 依存症対策

IR推進法の成立以来、依存症対策に関する議論が続けられています。政府は3月末にギャンブル等依存症対策に関する閣僚会議を開き、対策強化に向けた論点整理を取りまとめ、パチンコについての論点整理では、警察庁が出玉規制の基準等の見直しや、18歳未満の年齢確認の徹底、リカバリーサポートネットワークの相談体制の強化など7項目の現状と課題を示

こうした流れの中、パチンコ店は今後どのような方たちをターゲットにして営業方針を固めていけばいいのでしょうか。エンタテインメントビジネス総合研究所の「パチンコ・パチスロプレイヤー調査2017」の結果から検証してみましょう。

—プレイヤーを 7タイプに分類

調査では、パチンコ・パチスロの経験、未経験を問わず、全国約2万5000人に対して調査を行いました。30項目に及ぶ、余暇への意識や性格、行動に関する質問への回答を基に、クラスター分析(似た集団に分類する手法)を実施し、回答者を以下の7つのタイプに分類しました。

表1 ■ 7つのタイプの特色	
マスプレイヤータイプ	・一般的な会社員が多い。 ・最も構成比が高い。 ・世間の流行を気にしている。
ソーシャルタイプ	・女性の割合が高く、主婦層が多い。 ・家族や友人と過ごすことが多く、外出を好み社交的。 ・アクティブな性質のため、未経験のレジャーが少ない。
その日暮らしタイプ	・低所得で、生活が苦しいと感じている人が多い。 ・個人的に没頭できることを好み、計画性が低い。 ・SNSや無料のスマホの利用頻度が高い。
自己完結タイプ	・1人で没頭することを好む層。 ・競争心の高さがうかがえ、社交性は低い。 ・勉強や読書などの1人でできる趣味が多い。
高意識タイプ	・平均年齢が高く、定年後の人が多い。 ・社交性、計画性、競争心が高い。 ・家族や友人と過ごす、平日のジム通いの頻度が高い。
堅実タイプ	・低所得者が多め。 ・個人的に没頭できることを好み、競争心が低い。 ・計画性が高く、余暇の過ごし方は休息が多い。行動性に欠ける。
無気力タイプ	・男性の比率が高い。 ・どのレジャーも未経験の割合が高く、物事に关心が薄い。

「マスプレイヤータイプ」「ソーシャルタイプ」「その日暮らしタイプ」「「自己完結タイプ」「高意識タイプ」「堅実タイプ」「無気力タイプ」です。「マスプレイヤー」は分類の

中で一番多いタイプなのでこの名前としました。「ソーシャルプレイヤー」は社交的な方たちを指します。7タイプの方々の特色は表1（前ページ）の通りです。

回答者のタイプ別の構成比が、図1の上段です。下段は、パチンコ・パチスロを過去1年間に行ったことがある回答者のタイプ別の構成比です。見比べてみて下さい。

最多のタイプが 風潮に 影響を受けがち

一般的な会社員に多く、流行などを気にする「マスプレイヤータイプ」が最も構成比が高く、回答者全体では35・0%。経験者のプレイヤーの構成比では、54・8%と過半数を占めています。全体の構成比で、2番目が「ソーシャルタイプ」の12・1%ですから、「マスプレイヤータイプ」の参加率が際立っています。

対して否定的な方向に向かえれば、パチンコ・パチスロを止めてしまったことがある方たちと言つていいでしょう。核となるこのタイプの方た

うとか来店回数を減らすなどの可能性がある方たちと言つていいどちらのパチンコ・パチスロ離れが出て

「マスプレイヤー」 タイプ

「マスプレイヤータイプ」を、図

来るかどうか、目を離せません。

「マスプレイヤータイプ」は、周囲の動きを気にするという特徴があるので、その時々の風潮によって行動が左右されがちです。依存症問題のように世間がパチンコに

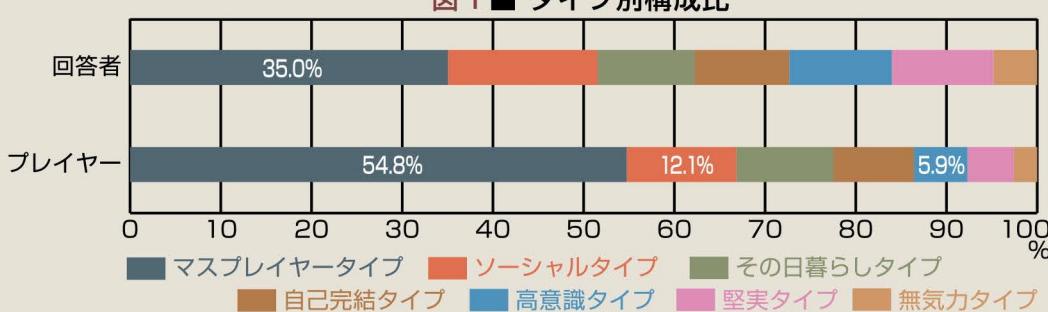
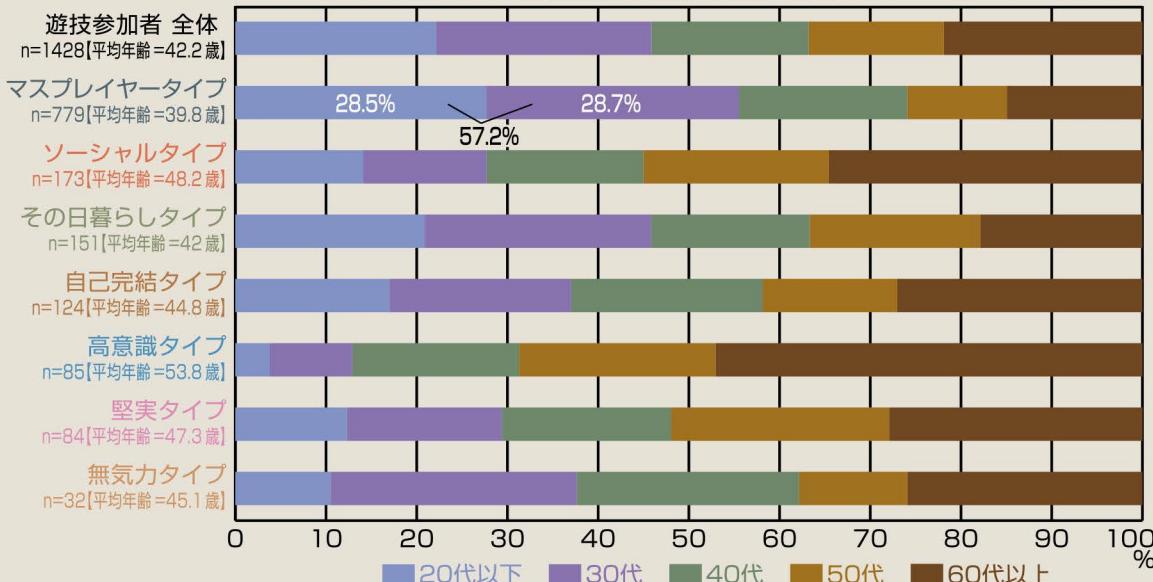


図2 ■ タイプ別年齢構成



2の「タイプ別年齢構成」でさらに分析してみましょう。

20代以下が28・5%、30代が28・7%と、30代以下が57・2%と半数以上を占めています。平均年齢は39・8歳と最も若く、参加者全体の平均42・2歳よりも2・4歳も低くなっています。

対照的に年齢層が高いのが、「高意識タイプ」の平均年齢53・8歳、「ソーシャルタイプ」の同48・2歳です。「高意識タイプ」は定年後のシニア層が多く、社交性、計画性も高くパチンコをレジャーやゲームとして楽しんでいるようです。「ソーシャルタイプ」は主婦層为主体で、低貸しパチンコを好む傾向があります。

この高年齢層のタイプは、プレイヤー全体の構成比としては、「高意識タイプ」5・9%、「ソーシャルタイプ」12・1%と低く、「マスプレイヤータイプ」に比べると、1・2割程度です。

他のタイプと比べるとむしろ目立たない、平均的なプレイヤー像に近い大多数の「マスプレイヤータイプ」をないがしろにできないことは明らかです。

試練の時期 支えてくれるプレイヤーのタイプは?

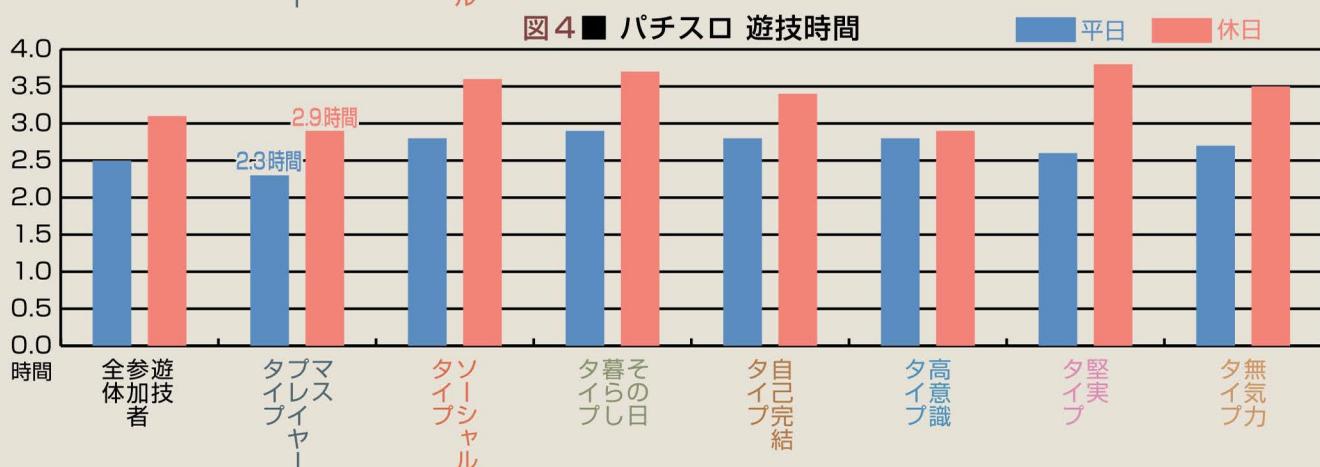
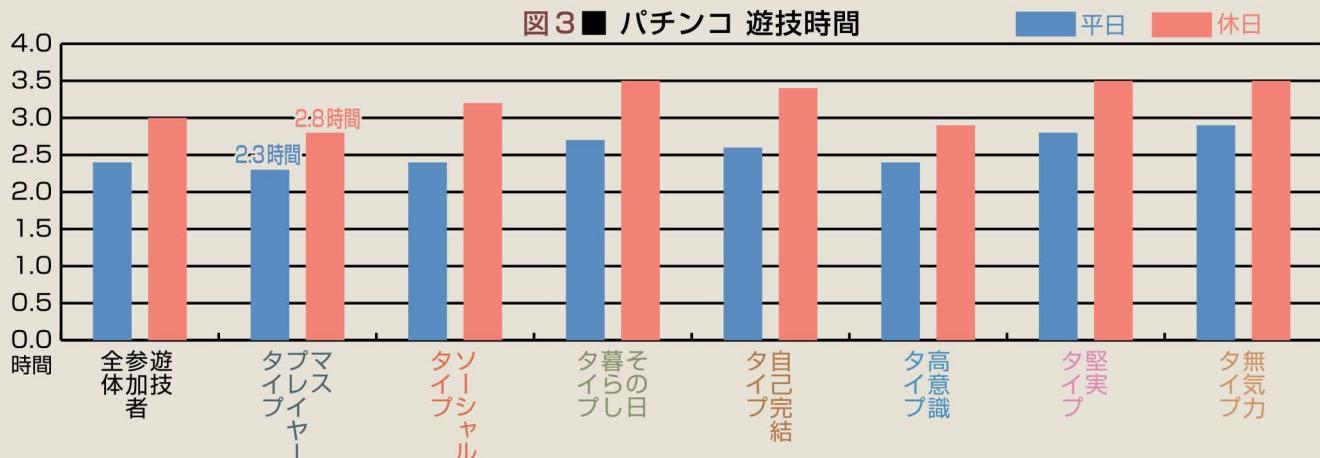


表2 ■ タイプ別余暇時間 (時間)

	平日	休日
マスプレイヤータイプ	4.4	7.1
ソーシャルタイプ	5.0	7.4
その日暮らしタイプ	5.6	9.1
自己完結タイプ	5.5	8.7
高意識タイプ	5.3	7.6
堅実タイプ	5.6	8.5
無気力タイプ	4.3	5.9

「マスプレイヤー」は、調査で別に質問した時間で、2・3時間、休日2・9時間です。

このように会社員として働き、余暇にパチンコ・パチスロを楽しんでいる「マスプレイヤータイプ」という類型の方々がパチンコ店を支えてくださっているのでしょうか。

依存症対策など業界が様々な課題を抱え、克服していく時期だからこそ、安定した経営を維持するには、お客様の中心層にいる「マスプレイヤータイプ」の方々に楽しんで頂ける環境の構築を目指すことが重要になってくるのではないかでしょうか。

— 遊技時間は 平日で2・4時間

図3は「パチンコ遊技時間」、図4は「パチスロ遊技時間」です。パチンコは全体で平日2・4時間、休日3時間です。「マスプレイヤータイプ」の遊技時間は、パチンコでは平日2・3時間、休日でも2・8時間と平均より低く、他のプレイヤーと比べても最も短いことがわかります。休日では、「ソーシャルタイプ」「その日暮らしタイプ」「自己完結タイプ」「堅実タイプ」「無気力タイプ」と、5つのタイプが3時間を超えてています。

「マスプレイヤータイプ」は平日4・4時間、休日7・1時間と余暇時間にあてる時間自体が、「無気力タイプ」とともに、他のタイプよりはるかに少なくなっています。

— 安定した パチンコ店経営を

「マスプレイヤータイプ」は会社員が多いために平日の余暇時間は取りにくく、休日も「その日暮らしタイプ」(9・1時間)や「自己完結タイプ」(8・7時間)とは異なり、自由になる時間は少ないのでしょう。

このように会社員として働き、余暇にパチンコ・パチスロを楽しんでいる「マスプレイヤータイプ」という類型の方々がパチンコ店を支えてくださっているのでしょうか。

依存症対策など業界が様々な課題を抱え、克服していく時期だからこそ、安定した経営を維持するには、お客様の中心層にいる「マスプレイヤータイプ」の方々に楽しんで頂ける環境の構築を目指すことが重要になってくるのではないでしょうか。

遊技産業健全化推進機構ニュース

KiKo NEWS お知らせ



編集後記

高音でも低音でも。早くても遅くて

相撲の14日目、大関同士の取り組みで1敗の照の富士がカド番大関の琴奨菊に対して右に飛んで勝ったことに客からブーライングがわき上がり、「モンゴルに帰れ」の声がはつき聞こえた。千代の山、栃錦時代から相撲が好きで毎場所テレビ見物を欠かさなかつたが、こんな汚い差別発言は聞いたことはなかった。

日本人横綱が19年も誕生せず、モンゴル出身力士が強いので、横綱白い加減にしろ

鵬が日本力士に負けでもす

ていい。

(I)

なぜか眠れぬ日々が今年の1月末から続いている。

(H)

吹けたのはL・アームストロングとC・ブラウンだけだ。後輩のW・マル

偉大なプレーヤー

サリスの指摘だ。「マ

も同じ音色、音圧でトランペットを

吹けたのはL・アームストロングと

ジヤズ界トップと言われるプロの言葉だけに重みがある。アームストロン

グには、あまりにも樂々と高音をヒ

ツトするのでラップに何か仕掛けが

あるのではと仲間が調べたという逸話が、ブラウンはアドリブ全てが譜面に書いたように完璧だったとの声が、それぞれ残っている。音色や奏法は違うが、ジヤズ史を形成した偉大なプレーヤーであることは間違いない。ちなみに筆者は携帶着信にアーミストロングの「聖者の行進」を使っている。

そして一番の問題はめまいだ。パチスロの回転するリールを見つめていると吐き気がしてくるのだ。パチスロさえ打てない状態は自分にとっては本当に重症なのだ。

機構ニュースは機構ホームページで
読むことが出来ます

「機構ニュースは見たことがない」「機構が広報誌を出しているとは知らなかった」。こんな声をホールの現場で聞くことがあります。

機構ニュースは毎月1回発行され、全日遊連や日工組など機構の社員団体に送られています。そして各団体から支部などに送られることになっています。

機構ニュースは紙媒体の広報誌として発行されると同時に、機構のホームページでも公開されています。2007年7月の創刊号から最新のものまで収録されているので、いつでも閲覧することができます。

特集記事や三堀清弁護士の業界の問題点を法的に分析した連載、「データでみるパチンコ業界」など業界関係者にとって役立つ情報も十分に盛り込まれています。

ぜひ機構のホームページをのぞいてみて下さい。

遊技産業健全化推進機構のホームページアドレスは次の通りです。

<http://www.suishinkikou/or.jp>

お問い合わせは下記へ

電話 03-3518-2062

FAX 03-3518-2063

【訂正】「機構ニュース4月号」6ページの見出しで、「ダイナム肥後大津店」とあるのは「ダイナム熊本大津店」の誤りでした。お詫びするとともに訂正致します。

遊技産業健全化推進機構広報誌 平成29年5月1日(毎月1日発行)第119号
監修 遊技産業健全化推進機構 編集室

一般社団法人 遊技産業健全化推進機構

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-12-14 晴花ビルディング3F
TEL 03-3518-2062 FAX 03-3518-2063

おかしいと思ったら すぐここへ <http://www.suishinkikou.or.jp/>

不正排除に 全力

遊技機も 計数機も



第三者機関

遊技産業健全化推進機構

21世紀 パチンコ・パチスロは変ります



おかしいと思ったらすぐご一報を
<http://www.suishinkikou.or.jp>

遊技産業健全化推進機構

Organization for
the Sound Development of
the Pachinko & Pachislot Industry